

Canon

キューバの光 — EOSの瞬間



The Light of the World

EOS 80D

The Light of the World

キューバの光 — EOSの瞬間
写真・立木 義浩

04 | キューバの虜になる瞬間。

06 | ギャラリー

28 | スナップ写真の誘惑とリズム。

30 | EOS 80D、デビュー。

32 | 高速AF

34 | 高画質

36 | EOS MOVIE

38 | 操作性

40 | 構造

41 | News
EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM

42 | EF Lens

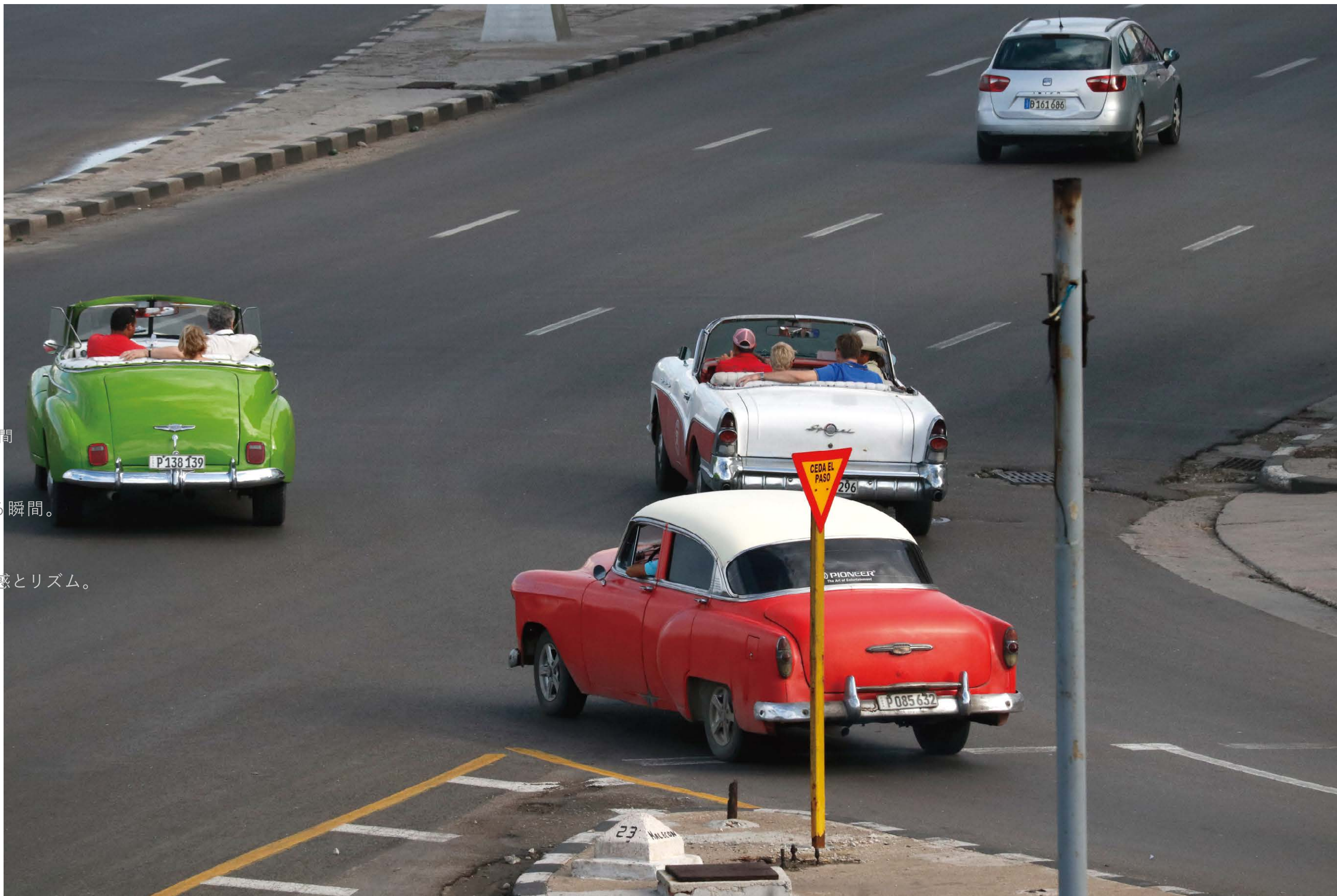
43 | EOS Accessories

44 | 表現機能

45 | Wi-Fi/NFC

46 | ソフトウェア

47 | 主な仕様



EF-S55-250mm F4-5.6 IS STM | 1/1250sec | F11 | ISO1250

CUBA



キューバ共和国

首都：ハバナ
人口：約1,126万人
面積：109,884 km²（本州の約半分）
民族：ヨーロッパ系25%、混血50%、
アフリカ系25%（推定）
言語：スペイン語
2015年、米国との外交関係再開
相互に大使館を設置
出典：外務省ホームページ

HAVANA

CUBA

が維持されているのは、ここに残っている財産のひとつなのかもしれない。

500年前に建設された旧市街は世界遺産に指定されて保存活動が始められ、新しい古い街になろうとしている。建設当時は馬車ぐらいいしか走っていなかったのが道幅は狭く、車もすれ違えないので一方通行が縦横に走っている。それよりも旧市街は、自転車タクシーで巡るのがいちばんである。激動する世界を横目に、自転車のスピードが進みながら、キューバは今日のままで明日を迎えるだろう。

国民的音楽であるサルサがスペインとアフリカの影響のもとにキューバで生まれ、北米などと相互に交流しながら次第に洗練へと導かれていったように、島国であるキューバはすべてを自らの胎内に取り込みながら育んでいく強さがある。ともにサトウキビと赤土の文化を共有する沖縄とも共通するのは、海に向こうから来るものが幸せを運んでくるとする思想である。

街を歩くと、街全体を覆う鼻腔を突く、ある香りに気付く。香りであるからには好みが分かれるが、キューバ料理に好んで使われるニンニク、調理用の炭火、こってりとしたキューバ珈琲、男女ともに好んで使う香水、葉巻の煙にアメ車の吐き出す排気ガスまでがないまぜになった街の香りの中心にあるのは、ラム酒ではないか。国の酒であるラムの原料は言うまでもなくサトウキビであり、かつては国の第一の産業だった。愛憎半ばしつつももちろん愛してやまないサトウキビが、この国の人々のDNAを作り上げたといっても過言ではない。

ねっとりとした暑く湿った路地でこの旧市街の香りを嗅ぐと、ハバナにしていることを実感する。熱い太陽のもとでは脳天がクラクラしかねないが、次の瞬間には、それらすべてをメキシコ湾からの強い風が吹き飛ばしていくのだった。

キューバの 虜になる 瞬間。

文・樋口 聡（ひぐち あきら）



キューバはカリブ海最大の島。北米大陸に差し込まれる「鍵」のかたちをしており、ハバナはその首都である。訪れた誰しも虜にするハバナの魅力は何か？

虜になった私自身が問われている質問の答えは実のところ「キューバ人」に違いない。

キューバ人の特徴は、女も男もまずは美しい。音楽と踊り、恋愛、サトウキビとラム酒で生きる、情熱的で懐かしい人々。みんななぜか声が大きく、自分たちだけにわかる口笛でコミュニケーションがとれ、音楽は時と場所を選ばず大音量でも許す人々。

キューバがヨーロッパとの邂逅（かいこう）を果たしたのはほんの500年ほど前のことである。島に到達したコロンブスは「世界で最も美しい場所」と感嘆したという。以来、スペインの征服者とアフリカからの奴隷を父祖に持つ人々は、純化と融合を繰り返しながら実に複雑に人種を横断し、カリビアンという人種と文化に到達したのではなかったか。

カリブ海の真珠と呼ばれるその風土は、革命の時代に封印され、カリブの他の島々では消費されてしまったものを手付かずのまま残した。コロニアル建築、1950年代のアメ車、豊かな自然、思いやりの精神。21世紀の国際情勢は、それら楽園の封印を再び解く準備に入っている。

ハバナ、特にその旧市街を歩いていると、不思議な感覚にとらわれることがある。他のどの都市でも味わうことのないその感覚は、時間と空間を超えた何かだ。亜熱帯の陽光は肌を焦がすほど強烈だが、太陽が輝けば輝くほどその影はあくまで漆黒である。夜のとばりが下りても、節電のため街灯はほどよく暗い。明るくするための努力をこれほどしない首都も、ハバナにおいて世界にまたとない。太陽、影、そして夜、幾重にも陰影に富むこの街が、多くの写真家の心をとらえてしまうのは、必然ともいえるのである。この街で世界有数の治安のよさ



EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM | 1/80sec | F5 | ISO8000

ハバナの人たちは、写真に対する許容範囲が広い。
もう、それは「やたらと」と形容できるほど、広い。
目が合ったとたん、にっこりと笑って、
さあ撮ってくれという顔をする。
だからこそ、むずかしい、と、写真家は身構える。
うかうかすると、撮らされてしまうのである。
すべてはたんなる記念写真で終わってしまう。
気配を消さなければならない。
とぼけた感じで笑顔を返し、そっと引き返して、
さらにもう一枚、などと工夫しつつ、撮る。





EF-S55-250mm F4-5.6 IS STM | 1/4000sec | F6.3 | ISO500



EF-S55-250mm F4-5.6 IS STM | 1/2500sec | F5.6 | ISO2500



EF-S55-250mm F4-5.6 IS STM | 1/1250sec | F5.6 | ISO800

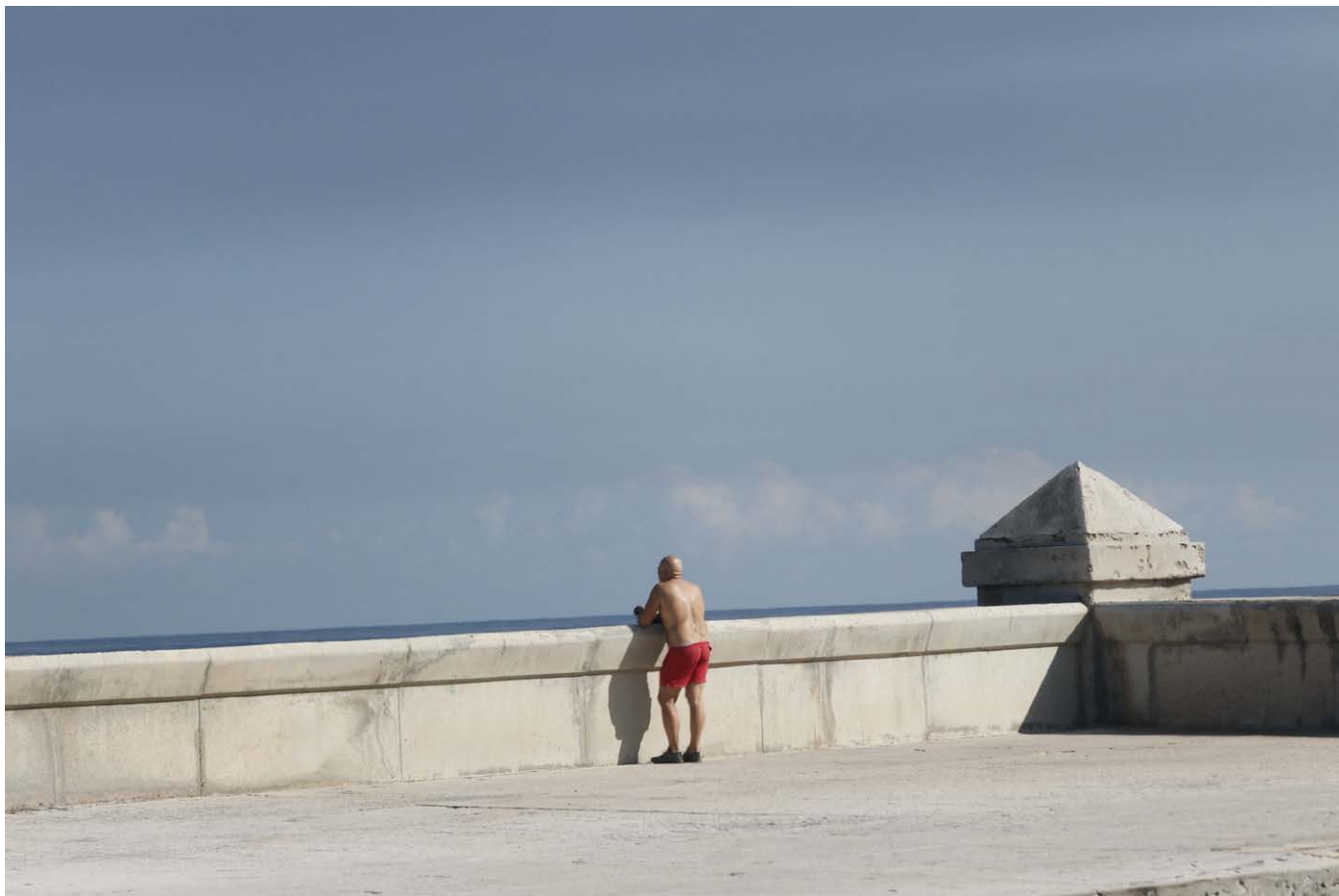


EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM | 1/500sec | F6.3 | ISO1000





EF-S55-250mm F4-5.6 IS STM | 1/2000sec | F7.1 | ISO800



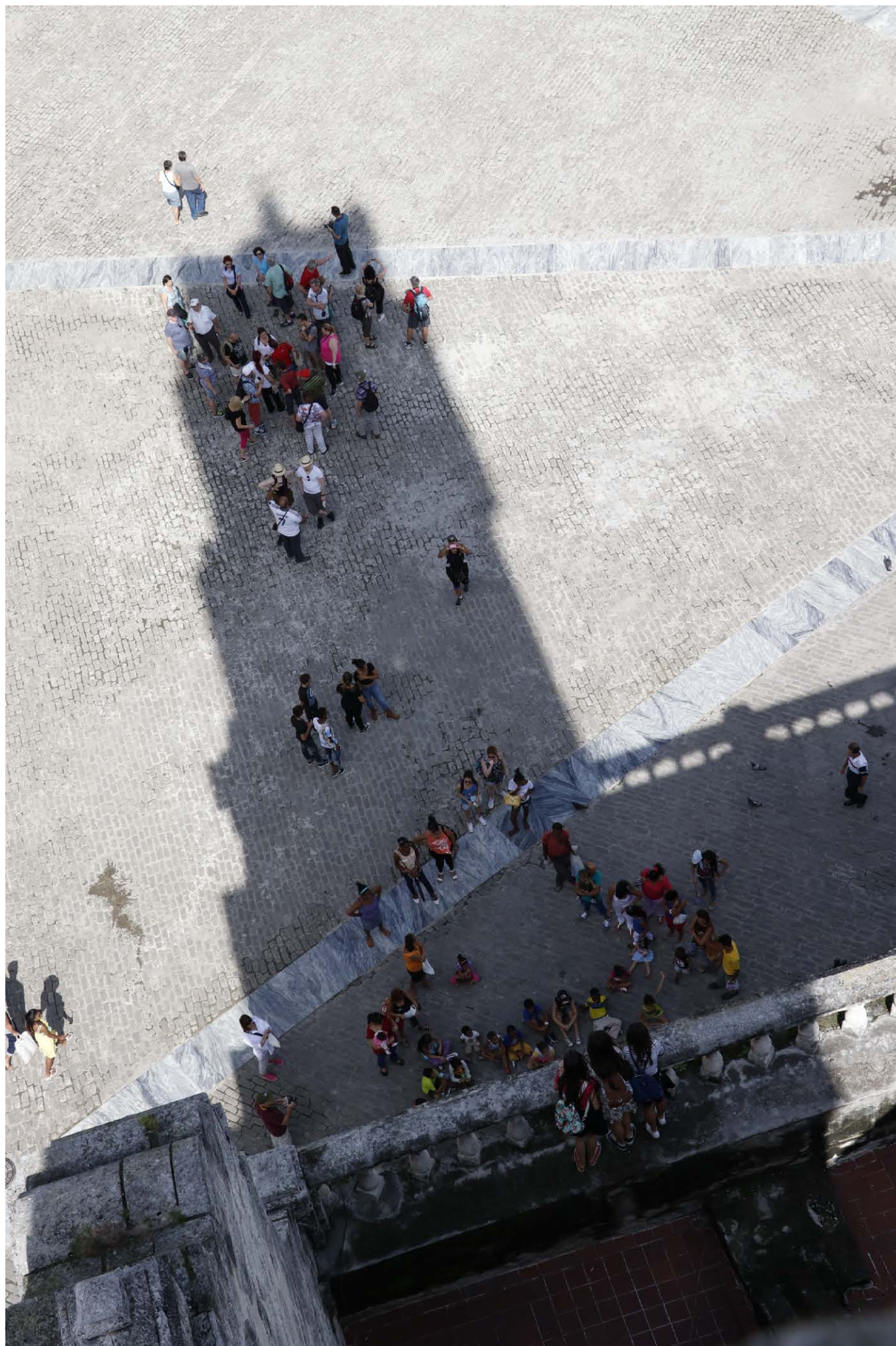
EF-S55-250mm F4-5.6 IS STM | 1/8000sec | F4.5 | ISO800



EF24-70mm F2.8L II USM | 1/200sec | F3.2 | ISO6400

街

古くて、どこもメンテナンスは必要なのだが、
実に絵になる風情に満ちていて、
「へたな脳ミソで考えなくていいから、ほら、撮りなさい」
と、ハバナの街は、写真家を誘う。
もう当たり前の水たまりでさえ、そうなのだ。
こちらがなにも用意しなくても、
街全体が、あっちもこっちも、クリエイティブである。
年代物の、つくりのいいりっぱなグランドピアノのうえに
平気で洗濯物を干している感覚もあるけれど、
それがハバナ。それこそが、生活というものだ。



EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM | 1/640sec | F10 | ISO400



EF-S55-250mm F4-5.6 IS STM | 1/1000sec | F6.3 | ISO800



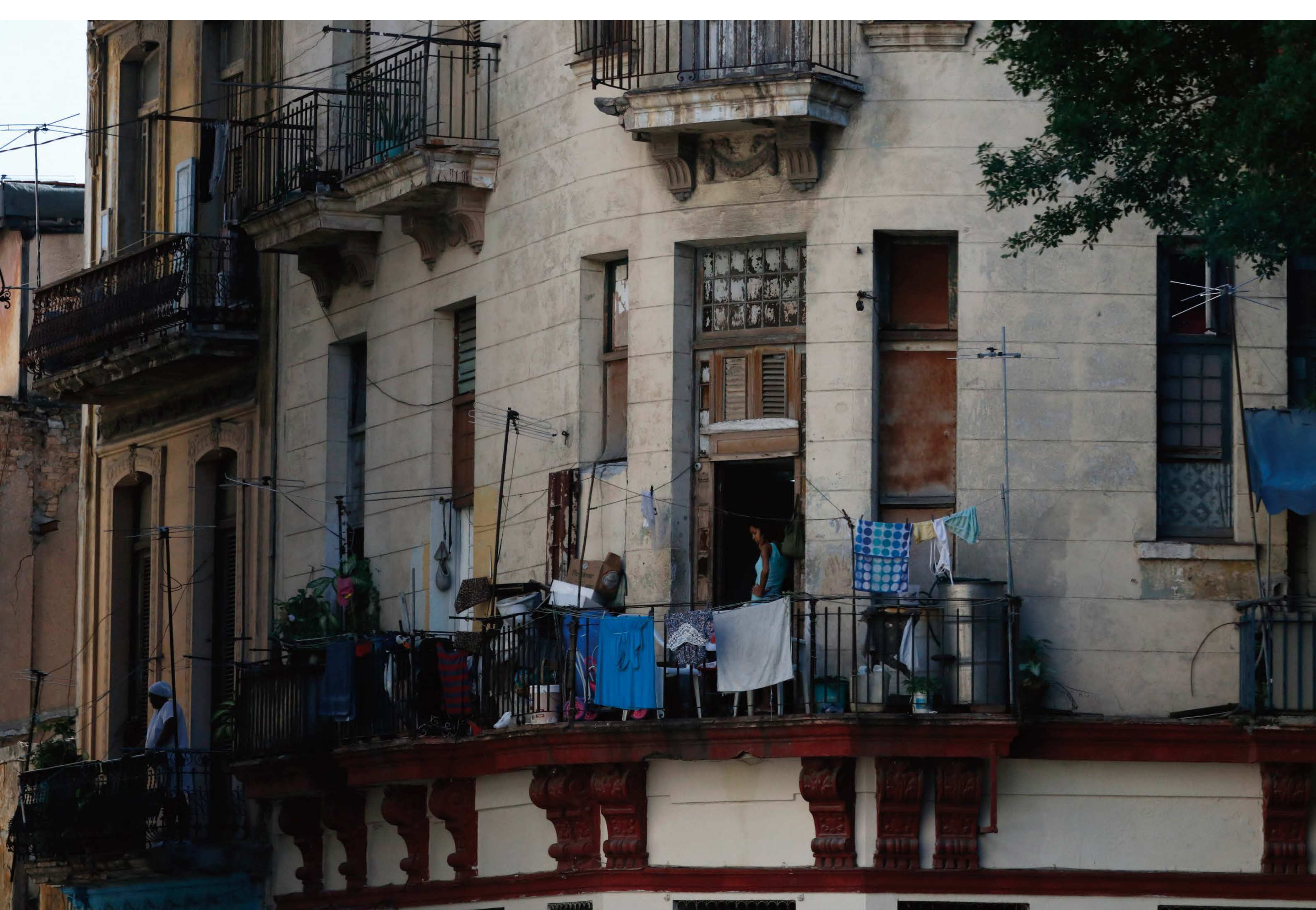
EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM | 1/2000sec | F16 | ISO2000



EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM | 1/8000sec | F5 | ISO3200

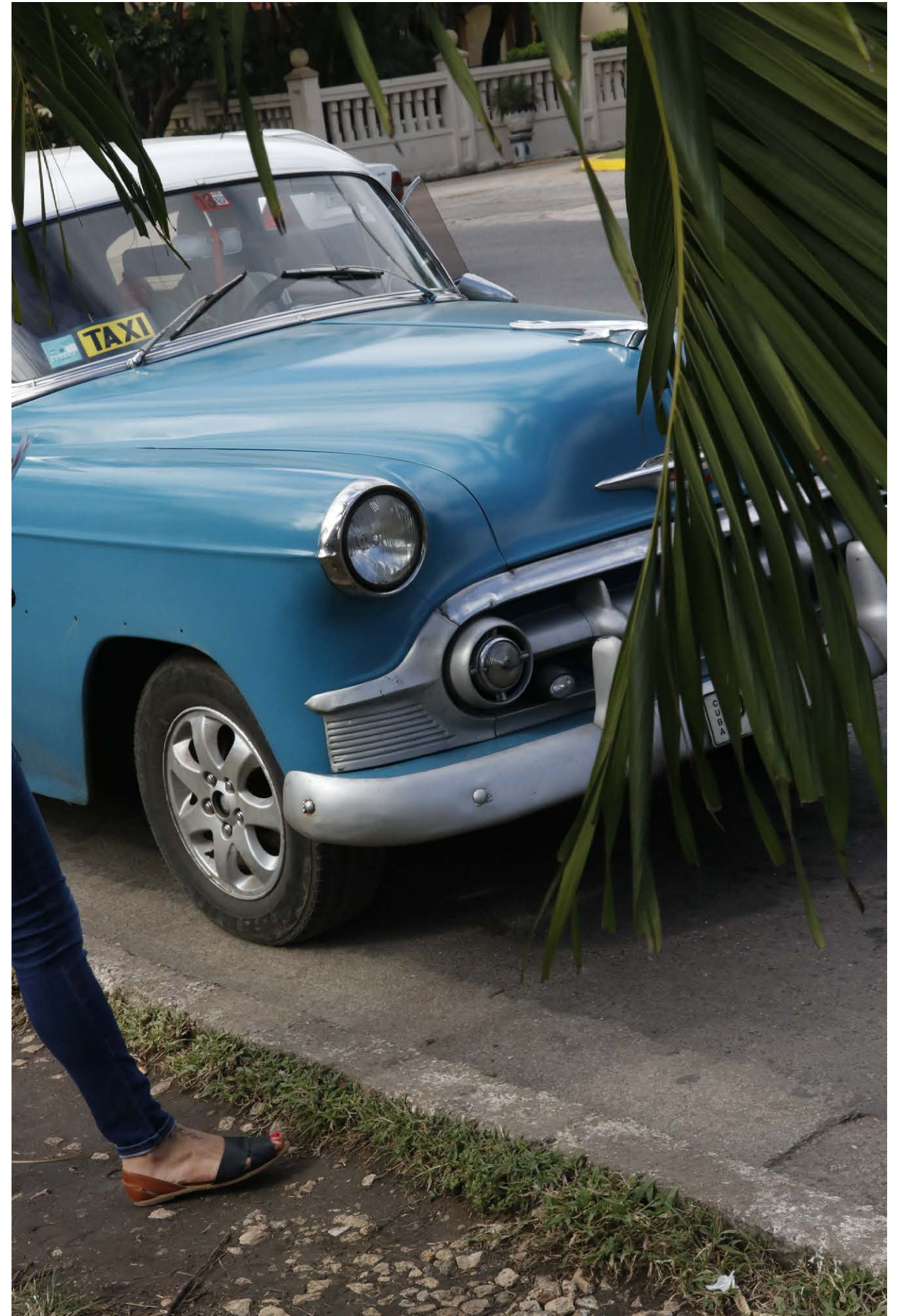


EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM | 1/800sec | F4.5 | ISO6400





EF-S55-250mm F4-5.6 IS STM | 1/640sec | F10 | ISO400



EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM | 1/800sec | F11 | ISO1000

時

犬が、いた。最初に見たとき1匹いて、
つぎの階段をあがろうとしたら、また2匹。
犬たちは、ぴたりと動かない。死んだように眠っていた。
そういう人生もあるな、と、写真家は思った。
そんなに急いで、一生懸命がんばって、
認められようとしたりなんかせずに、
おれたちのように寝てればいいんだよ、
と、間違いなく、眠っている犬たちが言っていた。
猫好きで有名だった文豪、
ヘミングウェイの家の、庭での出来事である。



EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM | 1/800sec | F5.6 | ISO8000





EF24-70mm F2.8L II USM | 1/320sec | F3.2 | ISO12800



EF-S55-250mm F4-5.6 IS STM | 1/1000sec | F8 | ISO1600

スナップ写真の誘惑とリズム。



が撮れるという予感が全身をかきたてるわけで、あちこちを夢中で走りまわった。

古いアメ車もスペイン植民地時代の建物も、いやになるくらい絵になっている。ただ、みんなメンテナンスが必要で、道路の舗装も大変そうで、今回は雨も降ったから、あちらこちらで水たまりができていた。東京に住んでいると水たまりを見ることすらなく、水たまりを撮るだけでカメラ雑誌に載せられるくらいなので、歩いているだけで「いくらでもお撮りなさい」と言われている気持ちになってくる。

もしかすると、ふつうなら、ハバナまで行つて撮るべき場所は、ほかにあるのかもしれない。けれど、こちらは、光と影が気になって仕方がない。ふと光が射せばシャッターを押し、誰かの影が横切れば撮る。車だけでも確かに絵になるのだが、覗いているフラインダーのはしっこに女の足が見えたら、しめたと思う。そういう、なにか気配のようなものが入っていないといけない。

ほんの少し疑問に思ったり、心に引っかかれば、それが生活を感じる入り口になる。そういうディテールが写真の中心に向かう。それがおもしろい。末端に命が宿らなければ、写真はおもしろくはない。

フラインダーを覗く。ボンとなにかが入ってきて、シャッター押して、よしオッケー。そこに、リズムが出る。歩きながら撮っていれば、つぎつぎと、心地よいリズムが出てくる。それが連続してくると、今日はひよっとすると、人生でいちばんいい日ではないか、と、勘違いできる。

スナップ写真というのは、実に、神経のものである。カメラが使いやすいかどうかということは、考えない。新しいカメラをどんどん使っているが、いつも「このカメラしか世の中にはない」と思っている。手にしたとき、それをうまく使いこなせるかどうか。そのカメラを大切にしていられるかどうか。それしかないのである。

ハバナの街は、いい具合に小ぶりにできている。スナップを撮るには、実にリズムをつくりやすい。人も街も、すべてが「どうぞ、お撮りなさい」とやさしく手を差しのべてくれる。旅人に対してもそうなのだから、住んでいる人たちも、互いに気を配り目を配り暮らしているのだと思う。

私たちは、まるまる日本人で、短い滞在期間中に朝から街を走りまわっていたわけだから、そういう意味でいうと、典型的な働き虫だった。でも、撮りつつも、ここでゆったりお茶を飲んだり、モヒートを飲んだりして、海を見たり、風に吹かれたりするといいなという感じは、たくさん、あった。

ハバナに数日滞在した。

撮影中、車を運転してくれるおじさんがいた。彼とはほとんど口もきいていないのだが、こちらが意図したことを的確に判断してくれる人だった。たとえば、私は、助手席に座って街のあちらこちらにカメラを向けてはシャッターを押している。助手席の窓はスモークガラスになっているので、フロントガラスに向けていたカメラを横に振るとスローシャッターになる。そのタイミングで、窓がすつと開くのである。こいつはちゃんと写真を撮りたいのだろう、と、思ってくれる人柄のよさというのか、どこかで修得した知恵なのか、こちらの意図をすばやく見抜くこまやかな神経なのである。おおらかな国で出会った、心配りの人。

ハバナの人たちは、基本的には、人なつっこい。視線が合うと「オラ」と言う。

Hola。おはよう、こんにちは、こんばんは、と、いつでも通用するあいさつだ。オラと言つてにつこり笑う。それでボンと入れてしまふところが、すてきた。

ただ、写真を撮る立場からすると、彼らの許容範囲の広さというのはクセモノである。自然なところを撮るのが、むずかしい。カメラを向けると、全身で「さあ撮ってくれ」というふうになる。そうなると、すべてはたんなる記念写真にすぎず、誰が撮っても変わらないものになってしまう。

それを回避するには、気配を消さなければならなし、とぼけなくてはいけない。「オラ」とやつてくれたら、一応撮る。撮つて「ありがとう」と言つてから、また振り返りつつ、撮る。そういうことも、また、楽しい。

ハバナのイメージは、ねつとりと暑く、街全体のコントラストが強いというものだったが、今回は予想外の低気圧がやつてきて、わりと雨も降った。ものすごい波を撮ろうと近寄ったら、びしょ濡れになった。海はとても冷たく、ホテルまで着替えに戻らないと凍えるほどだった。

まったく予想と違ったのである。けれど、写真的に言う、いままでとは違うもの

大きなビルもない。通りからは、広い空が見える。いつも空が見えているというのは、精神衛生にはいい。人間というものは、空がないとだめなのである。自然があるというのは、つまり、空である。そして、夜になったら真つ暗になり、星が浮かぶ。耳を澄ますと、波の音がかすかに聞こえ、左手にはグラス、右手は女の腰にあるというのが最高のシチュエーションだと思うが、まんざらそれが幻想ではなさそうところが、ハバナの魅力かもしれない。

ハバナの香りはラム酒の香りというのものもあるかもしれないが、じつとりと暑いのだけれども、麻のスーツをきちつと着ているのもいい。夏でもネクタイを締めているというような時代はもう戻つてこないだろうが、暑かったりする場所だからこそ、きちんとしているというのは、つまり、日本のサムライというような言いかたをすれば、崩さないということである。崩さないことを試せる場所。

キューバは、目がくらむほど、懐が深い。

植民地の悲哀というようなものも、もちろん漂う。植民地であったからこそその生活文化の名残もある。言葉はもちろん、音楽や文学、酒や食べものは歴史とともにつくられていく。アメリカ禁酒法時代に、アメリカの大金持ちがやってきてカジノを樂しみ享樂に明け暮れた歴史もある。人生のドラマの坩堝のような場所だったのである。

そして、キューバ革命から、まだ60年もたっていない。

チェ・ゲバラは、キューバ革命のあと、キューバを離れた。

「私は、ふたたびロシナnteの肋を自分の踵に感じます。楯を構えた私は、ふたたびの旅に出ます」

ゲバラは、両親にそんな手紙を書く。ふたたびドン・キホーテになるという決意。天折というわけではないかもしれないが、ふと、全うしていない人の魅力を感じる。もう少し長く生きていたら、もつとすごいことをしたに違いない。そういう魅力。

私も、いい年をして、こんな帽子を買い、煙草なんてもうやめているのに、葉巻をくわえてみる。そういう遊びが、欲しくなる。

いまだ旅の途中であることを幸福に思う。ロシナnteの肋を、踵に感じながら。

立木 義浩（たつき よしひろ）1937年、徳島県生まれ。1958年、東京写真短期大学写真技術科卒業後、アドセンターに入社。1969年、フリースタンスとなる。女性写真の分野やスナップで多くの作品を発表する。広告、雑誌、出版などの分野で活動し、現在に至る。1965年、第9回日本写真批評家協会新人賞、1997年、日本写真協会賞年度賞、2010年、日本写真協会賞作家賞など受賞多数。主な写真集に、『少女』『Tokyo to』『étude』など。

その瞬間を 写真にする。

EOS 80D この春、デビュー。

撮りたいと感じた瞬間に、瞬時に反応し、思い通りの構図で描写する。一眼レフカメラを持つ撮影者の願いを現実にするカメラがついに登場した。それが、EOS 80D。最大のポイントは、オールクロス45点AF。狙った瞬間を高精度・広範囲に捉える新次元AFが搭載された。そして、臨場感、立体感、滑らかな階調表現を実現する約2420万画素のCMOSセンサーとDIGIC 6。快適な操作で動画撮影ができる、EOS MOVIE。さらに快速・快適を追求したライブビュー撮影、撮る快感さえも備えた操作性など、一眼レフカメラの新基準となる、進化した基本性能と新機能が新たなボディに凝縮されている。撮影者の心とカメラを高い次元で一体化する、本格イタガン。その全貌をここでご紹介しよう。

オールクロス45点AF、
視野率約100%の
インテリジェントビューファインダー

約2420万画素APS-Cサイズ
CMOSセンサー
常用最高ISO感度16000

一眼レフカメラならではの
ボケ味も美しい動画撮影、
EOS MOVIE

撮る快感、
作品づくりに集中できる
快適操作

High speed AF

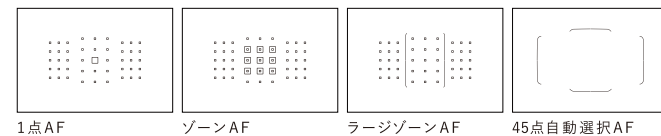
高速 AF

思い通りの構図で、瞬間を逃がさない。
オールクロス45点AF。

よりスピーディーに、より確実に、狙った瞬間を写真にするために進化したEOS 80D。そのアピールポイントはいくつもありますが、まず最初に取り上げたいのが、オールクロス45点AFです。EOS 2桁D系で最も多い測距点を実現しながら、そのすべてがF5.6クロス測距に対応。しかも、上下左右に測距エリアを広げているので、被写体を捉える精度が一段と向上。小さな被写体でもピントの抜けが少なく、AFロックを使わなくても素早く自由な構図でシャッターチャンス逃しません。そして、被写体の人物を正確に捉えるために、肌の色を検知して自動的にピントを合わせる色検知AFも実現。また、45点の測距点に最適化されたAIサーボAFで、激しく動く被写体でもハイレベルな動体撮影が行えます。さらにもうひとつ、人間の眼が捉えきれないような瞬間にも焦点を合わせ続ける高速連写の優れた機能もあげられます。EOS 80Dは、最高約7コマ/秒という上位機種に迫る高速連続撮影機能を搭載。新ミラー駆動機構の採用により振動・音を低減。小気味よい連続撮影を行えます。撮りたい瞬間を確実に捉える新次元AFの魅力。まず手にとって被写体を追ってみると、その気持ちのいいAFを実感していただけるはずです。

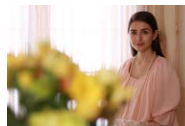
》被写体や構図に合わせて選べる、4種の測距エリア選択モード。

狙いたい1点を捉える[1点AF]。構図づくりと動く被写体に威力を発揮する[ゾーンAF]と[ラージゾーンAF]。被写体の動きが予測できないシーンなどに有効な[45点自動選択AF]があります。



》人物を優先的に捉える、色検知AF*

7560画素RGB+IR測光センサーとの連携により、ピント合わせのときに肌の色を認識。手前に被写体があっても、奥にいる人物に優先的にピントを合わせます。



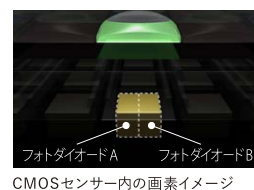
* 45点自動選択AF、ラージゾーンAF、ゾーンAFのワンショットAF時/AIサーボAF時に有効。

》動く被写体を追尾する、AIサーボAF II。

45点の測距点に最適化されたAIサーボAFで、動く被写体の色情報も参考に、動いている被写体にピントを合わせ続けます。カスタム機能で被写体追尾特性などの調整も上位機種さながらに行えます。

》快速ライブビュー撮影、デュアルピクセルCMOS AF。

各画素を独立した2つのフォトダイオードで構成し、高性能な撮像位相差AFが可能。ライブビュー撮影で、ファインダー撮影に近い感覚の素早い合焦が可能です。



》狙った瞬間を正確に捕捉する、最高約7コマ/秒の高速連続撮影。

動きの速い被写体を連続して撮れるので、撮影後にベストショットを選ぶことができます。また、新ミラー駆動機構を搭載することにより、振動・音を低減。ソフト連続撮影時には最高約3コマ/秒の撮影が可能。音を出したくない結婚式、舞台撮影時などに有効です。



新ミラー駆動機構

オールクロス45点AFは、その瞬間を狙い澄ます。



作例
解説

突然、車道に少年たちが現れ、走りだした。ファインダーの中央から左へ駆け抜ける少年たちを、オールクロス45点AFが捉えた。

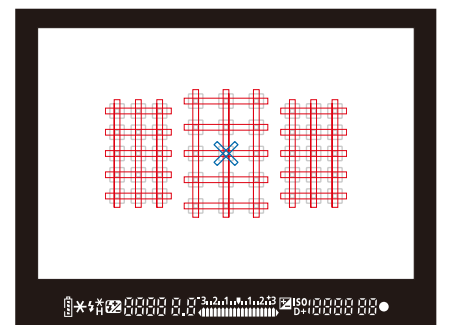
EF-S55-250mm F4-5.6 IS STM | 1/2500sec | F5.6 | ISO5000

オールクロス45点AFが、被写体を高精度・広範囲に捉える。

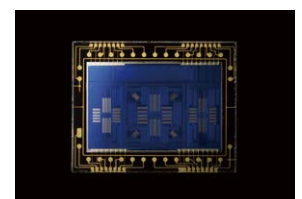
EOS 80Dのオールクロス45点AFは、測距点をファインダー内で広範囲かつ高密度に配列。上下左右の測距点が増えたことで動きのある被写体や小さな被写体でも、思い通りの構図で捉えることができます。全測距点でF5.6光束対応のクロス測距(縦/横)が可能。使用頻度の高い中央測距点は高いピント精度を実現するF2.8とF5.6のデュアルクロス測距を配置。最大27

点の開放値F8に対応しているため、エクステンダーを装着して開放値F8になるレンズでも、中央測距点でのクロス測距が可能。被写体を高精度に捕捉します。さらに、低輝度限界性能はEV-3(中央1点、ワンショットAF時)を達成。暗いシーンでも高精度なAFを実現しています。また、撮影スタイルによって測距エリアが選べるよう、4種の測距エリア選択モードを搭載しています。

* 装着するレンズやアスペクト比の設定により、測距点数、クロス測距点数、デュアルクロス測距点数が変動します。



測距パターン概念図



新開発の45点AFセンサー

High quality

写真に臨場感、立体感を与える、
約2420万画素の解像力。



EF-S55-250mm F4-5.6 IS STM | 1/4000sec | F11 | ISO1250

作例解説

ハバナ旧市街。歳月に色褪せた建物の質感、防波堤に砕け散る波。微妙に変化する空の色を、約2420万画素のCMOSセンサーが高精細に描き出す。

高画質を新しい領域へ。 約2420万画素CMOSセンサー*



膨大な情報量を持つ大型センサーは、カメラが捉えた被写体の質感の違いや微妙に異なる色の階調、光のニュアンスなどを精緻に描写します。

*有効撮影画角はレンズの表記焦点距離の約1.6倍相当。

高画質・高性能を生み出す、 映像エンジンDIGIC 6。



約2420万画素の情報を高速処理。フルハイビジョンEOSムービー、最大約7コマ/秒の高速連続撮影などの先進機能を支えます。

EOSの鮮鋭な描写力に應える、 EFレンズ・シリーズ。

さらに高精細な描写力へ。進化するEOSに應えるためにEFレンズは、フレアやゴーストを防ぐ新コーティング技術や、各収差を補正する光学技術を開発。デジタル一眼レフにふさわしい高画質を実現しています。

約2420万画素のCMOSセンサーと DIGIC 6による高画質。

眼の前に広がる光景を、より繊細に美しく描写。撮影者の心に触れた瞬間を、鮮明に一枚の写真として仕上げるために。EOS 80Dは、約2420万画素のAPSCサイズのCMOSセンサーを搭載。一眼レフカメラならではの高画質を実現しました。被写体の細部まで克明に描写したい風景撮影はもちろん、室内のポートレート撮影まで、その場の光や空気感を高い解像力で描写することができます。A3など大判サイズでプリントするとその画質の高さを実感できます。また、映像エンジンDIGIC 6が、

約2420万画素という膨大な光の情報を高速で画像に変換することで、高画質と最高約7コマ/秒の高速連写を両立させています。さらに、撮影の自由度に大きく関わるISO感度も、常用最高ISO感度16000を実現。夜の街角や、薄暗い室内での撮影シーンなど、通常なら手ブレを気にする場合でも、安心して速いシャッターを切ることが可能です。ノイズの発生もしっかり抑えています。日常スナップから特別なシーンまで幅広く活躍する、EOS 80Dの魅力を体験してください。



EF70-200mm F4L IS USM | 1/200sec | F4 | ISO6400

作例解説

雨上がりの夜。街灯のわずかな光が路面を照らす。ノイズ、手ブレが気になるシーンだが、ISO感度6400で撮った写真に、その気配はまったくなかった。

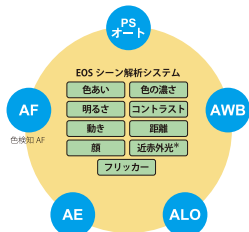
≫ 撮影の幅を広げる、 常用ISO感度100～16000* (拡張ISO25600)。

撮りたいシーンや表現の狙いに応じて、広範囲で選べる常用ISO感度100～16000。夜景や薄暗い室内など、光量の少ないシーンでもノイズを抑えた高画質で撮影できます。ISO感度を高く設定できるほど、暗いシーンでもシャッター速度を速くできるので、手ブレの心配も軽減できます。また、感度拡張により、H:ISO25600の設定も行えます。

*推奨露光指数。動画撮影時はISO100～12800 (拡張ISO25600)

≫ 総合的な画質向上を実現した、 新EOSシーン解析システム。

人の顔、色、明るさ、動き、コントラスト、距離などの情報をもとに、カメラがシーンを自動的に解析する新EOSシーン解析システム。人物の肌色検知(色検知AF)による適切なAE制御や、オートライティング・オプティマイザ制御などが行えます。



PS:ピクチャースタイル AWB:オートホワイトバランス ALO:オートライティングオプティマイザ
AF:オートフォーカス AE:自動露出 *近赤外光を含む波長領域を検知

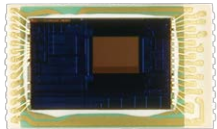
≫ 細部の描写に優れる、 新ピクチャースタイル [ディテール重視]。

撮りたいシーンを、撮りたいイメージで仕上げるピクチャースタイルに[ディテール重視]を新搭載。より解像感を活かしたいシーンなどに有効です。



≫ 夕景や緑を美しく、フリッカーレス撮影*にも 対応する、7560画素RGB+IR測光センサー。

夕景や屋外の緑を高精度に検知するIR画素(近赤外光検知)を備えた測光センサーを新たに搭載。また、蛍光灯などの人工光源下で連続撮影した場合に起こる露出のばらつきを抑えるのに、光源のちらつきの周期を検知し、光量ピーク付近で撮影するフリッカーレス撮影が有効です。



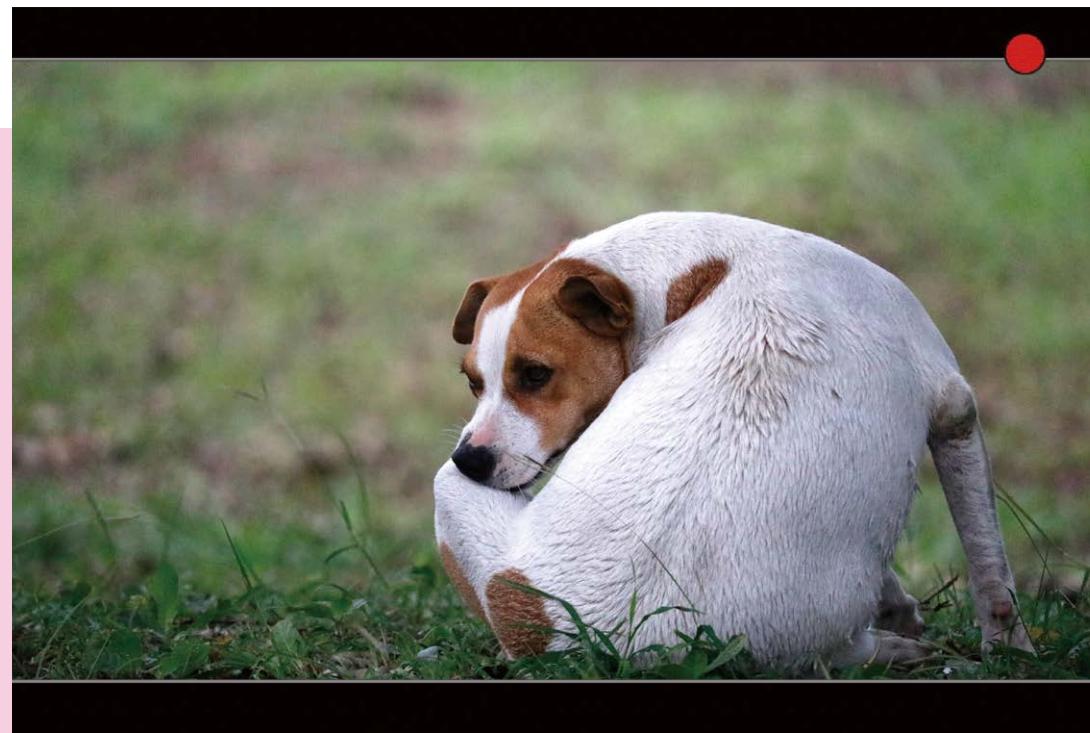
*100Hzと120Hzのフリッカーにおいて有効です。[する]設定時はレリーズタイムラグがわずかに長くなるほか、連写速度が低下する可能性があります。ライブビュー撮影時、動画撮影時には機能しません。

EOS MOVIE

EOS
ムービー

一眼レフならではの描写力と快適な操作性、EOS MOVIE。EFレンズの美しいボケ味を活かした表現力。フィッシュアイから超望遠レンズ、マクロやアオリまで90種以上のEFレンズの豊富さと性能のよさは、一眼レフで動画撮影をする大きな魅力です。ボケ味の大きさなど静止画同様の描写性能を手にすることができ、撮影者のイメージーションに大いに応えてくれます。高感度撮影もEOS MOVIEの持ち味のひとつです。常用ISO感度12800により、暗いシーンでも低ノイズでクリアな表現が可能に。これまでの動画撮影では難しかった暗いところでも、自然な「明と暗」を美しく表現できます。ノードライトで夜間の撮影に威力を発揮できるのもEOS MOVIEの特長といえます。さらに、バリアングル液晶モニターでローアングルやハイアングルから撮影できるなど、自由な構図づくりができ、表現の幅を広げる操作性も充実しています。また、動画撮影中にもデュアルピクセルCMOS AFが可能なので、動画に適した滑らかな動きで、被写体の動きに追従することができます。しかも、動画撮影中のタッチ操作で、ある被写体から別の被写体へのフォーカス送りが行え、大型CMOSセンサーならではの浅い被写界深度の一眼レフ動画を簡単な操作で楽しむことができます。動画撮影は音声も重要な要素です。内蔵マイクはステレオで、外部端子も装備。モニターに便利なヘッドフォン端子も装備されています。これらが備わったEOS MOVIEは、一眼レフでの動画撮影という新しい撮影領域を広げていきます。

一眼レフならではの描写力と快適な操作性、EOS MOVIE。



» 一眼レフで、フルHD60pの動画撮影機能。

一眼レフのボケ味を活かした映像など、より滑らかで美しい動画撮影を可能にするフルハイビジョン60p動画を実現。

EOS MOVIE

EOS MOVIEは、新しい動画の世界を切り拓く。

» タイムラプス動画。

一定間隔で撮影した静止画をつなげ、フルHDの動画として記録・再生できます。長い時間をかけて推移する被写体の変化を、あたかもコマ送りや微速度撮影したかのように時間を圧縮して表現することが可能です。

※ タイムラプス動画撮影中、AFは動作しません。また露出は1枚目固定となります。
撮影間隔: 1秒～99時間59分59秒、撮影回数: 2～3600回

» 動画デジタルズーム。

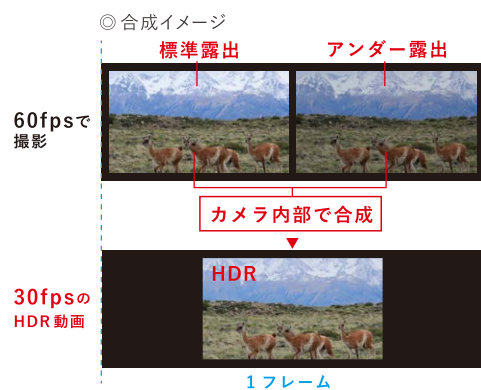
動画撮影中、レンズ焦点距離の約3～10倍に拡大して撮影可能。画像サイズが1920×1080(フルハイビジョン画質)設定時に使用できます。

※ 動画デジタルズームでの撮影は手ブレしやすいので、三脚の使用をおすすめします。

» フルHDでも白トビを抑える、HDR動画。

空の明るい部分や夜景のライトアップなどで起こりやすい白トビを軽減。HDR動画は、標準露出とアンダー露出の異なる露出の画像を交互に撮影し、合成して1フレームにすることで、輝度差の大きいシーンでも、ダイナミックレンジの広い映像に仕上げます。

※ HDR動画とは、ダイナミックレンジの広い動画を生成・保存するカメラの機能です。



» MP4記録方式にも対応した、フルハイビジョン60p動画記録。

動きの速い被写体でも残像感を抑え、より滑らかで美しい動画撮影を可能にするフルハイビジョン60p動画を実現。記録形式はMOVに加え、再生互換性に優れるMP4フォーマットにも対応しています。SNSや動画サイトへの映像のアップロードも簡単に行えます。



指向性ステレオマイクロホン DM-E1

パワーズームアダプター PZ-E1

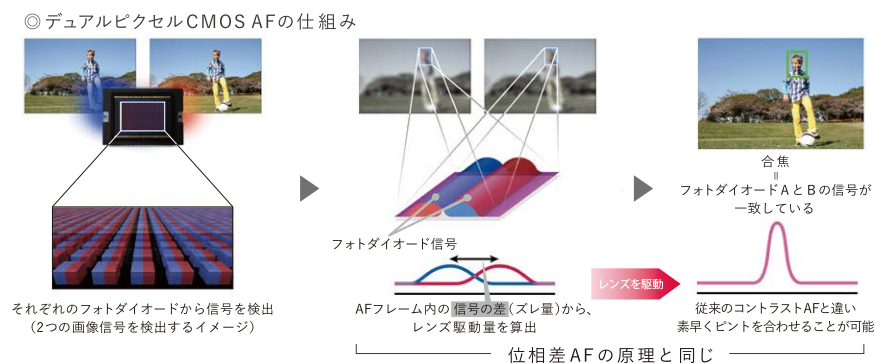
» 動画撮影をさらに快適にする、新アクセサリ。

EOS MOVIEの、より本格的で快適な動画撮影を実現する着脱式パワーズームアダプター PZ-E1。EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USMに装着することで、手動ズームでは難しい滑らかなズーミングが可能です。さらに、EOSシリーズに装着できる指向性ステレオマイクロホン DM-E1が新登場。ステレオ録音で90°/120°の指向性の切り替えが可能。幅広いシーンの音声収録に活躍します。

» デュアルピクセルCMOS AFによる進化した動画撮影時AF。

映画やCM撮影などにも使用されるEOS。デュアルピクセルCMOS AFにより、滑らかで追従性に優れたAFが可能です。たとえば手前から奥へ、タッチですとピントが移り変わる滑らかなフォーカス送り。見る人が心地よく感じる、スムーズなAF動作を実現しています。また、動画サーボAFも被写体の追従性が向上。動き続ける被写体に自動でピントを合わせ続けます。

※ すべてのEFレンズ(EF-Sレンズを含む)で、動画サーボAFができます。
※ 動画撮影時には、レンズの作動音などが録音される場合があります。



» AFスピードと追従特性を制御する動画サーボAF。

映像の表現上、フォーカスのスピードをあえて遅くしたいというシーンがあります。EOS 80Dの動画サーボAFは、常に一定のAFスピードではなく、ピントが合うまでのスピードをカスタマイズできる機能を搭載。表現意図に合わせたフォーカス送りが可能です。

【AF速度調整】

AFのフォーカスレンズの駆動スピードを表現意図に合わせて調整可能。速度は[速い⇔遅い]の10段階から選択できます。フルHD60p撮影時も可能です。
※ ライブ1点AF時に設定可能。

【被写体追従特性調整】

動画サーボAF時の測距間隔を表現意図に合わせて被写体への追従特性を調整可能。障害物やパンニング中のピントをコントロールできます。速度は[粘る⇔敏感]の7段階から選択。
※ ライブ1点AF時に設定可能。

» 映像表現の楽しさが広がる、動画クリエイティブフィルター。

ミニチュア模型が動いているような[ジオラマ風動画]、やわらかな幻想世界を表現する[ファンタジー]、古い映画のような趣の[オールドムービー]、はるか昔に会った場面のように表現する[メモリー]、力強い臨場感を描く[ダイナミックモノクローム]があります。



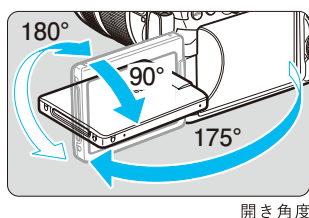
ジオラマ風動画



ダイナミックモノクローム

1 見る角度が変えられる、バリアングル液晶モニター。

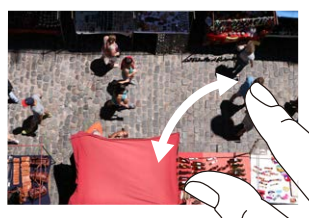
被写体を上から見下ろすようなハイアングルも、地面すれすれのローアングルも、無理のない姿勢で撮影を楽しめる、バリアングル液晶。シーンに応じて、より自在なアングルで撮影できます。



開き角度

2 さまざまな操作が簡単な、タッチパネル。

画面をタッチするだけで思ったところにオートフォーカス。ライブビュー撮影時は、そのままシャッターを切ることも。さらに設定の変更や再生画面の拡大・縮小も直感的に行えます。



3 スムーズな操作ができる、サブ電子ダイヤル。

親指でダイヤルを回すだけで、素早く設定を変更できるサブ電子ダイヤル。右手の親指で楽に操作できる位置に設置しているので、画像の検索もスムーズに行えます。意図しない操作を防ぐロック機構も搭載しています。



4 各種設定を一覧できる表示パネル。

ボディ上部の右手側に電子表示パネルを設置。シャッター速度やISO感度など、撮影に必要な各種のカメラ設定がすぐに確認でき便利です。暗い場所で見やすく便利なバックライトが付いています。



高速AFとバリアングル液晶モニターでさらに快適、ライブビュー撮影。

高速AFをタッチパネルで操ったり、バリアングル液晶でいろいろなアングルから被写体に迫れるのがライブビュー撮影の魅力です。デュアルピクセルCMOS AFにより、撮像面の約80%（縦）×80%（横）の領域で位相差AFが可能になり、ライブビューAFが高速になったことで、バリアングル液晶やタッチ操作を利用した撮影が快適になりました。タッチシャッターも使いやすくピント合わせに便利です。EOS 80Dには、ワイド3.0型・約104万ドットの横開き式バリアングル液晶モニターが搭載されています。この液晶モニターは、屋外での視認性を確保する、光の反射が少ないクリアビュー液晶IIを採用。強化ガラス製の保護カバー表面は、クリアな「見え」を実現しつつ、汚れ防止コーティングが施され、指紋やホコリなどの汚れが拭きとりやすくなっています。垂直方向に270度、水平方向に175度動かすことができるバリアングル液晶モニターは、さまざまな撮影スタイルを可能にします。ファインダー撮影なら脚立を必要とするハイアングルなポジションからの撮影でも椅子の上から十分です。もちろん、ローアングルでの撮影にも威力を発揮します。電子水準器も内蔵して

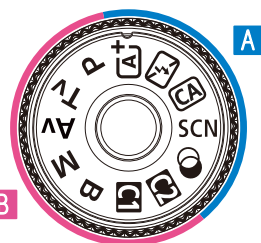
いてライブビュー画面にも表示できるので、水平レベルなどの確認に便利です。また、三脚やバッテリーグリップ装着時でも、アングルの変更がスムーズにできる取りまわしのよさも嬉しいポイント。静電容量方式のタッチパネルは、タッチによるピント位置の指定や、ISO感度、露出補正、絞り／シャッタースピードといったパラメーターの変更も行えます。また、サブ電子ダイヤルをはじめとした操作ダイヤルやボタンによる操作も併用でき、撮影者の好みや状況に応じたさまざまなオペレーションが柔軟にできます。あたかも自分のからだの一部のように操作を楽しむカメラ、それがEOS 80Dです。

多彩な操作機能は、
撮影者に自由をもたらし。



操作性
Usability

》さまざまなシーンを美しく撮る、多彩な撮影モード。



360°回転できるモードダイヤルなので、撮影モードの切り替えがスムーズ。

A かんたん撮影ゾーン

撮りたいシーンにダイヤルを合わせるだけで、カメラまかせの撮影ができます。

📷 : シーンインテリジェントオート
 📷 : ストロボ発光禁止
 📷 : クリエイティブオート
 SCN : スペシャルシーンモード
 📷 : クリエイティブフィルターモード

〔SCN : スペシャルシーンモードとは〕

料理や夜景、逆光撮影に活躍するモードなどの10のシーンモードは、すべてスペシャルシーンモードとして集約しています。

🍴 料理
 🍷 キッズ
 👤 ポートレート
 🌄 風景
 📷 クローズアップ
 🏃 スポーツ
🕯 キャンدلライト
🌃 夜景ポートレート
🌅 HDR 逆光補正
👤 手持ち夜景

〔📷 : クリエイティブフィルターモードとは〕

クリエイティブフィルターとHDR仕上がり効果をまとめて、クリエイティブフィルターモードとして、モードダイヤルに新搭載しています。

📷 ラフモノクロ
 👤 ソフトフォーカス
 🐟 魚眼風
 🎨 水彩風
📷 トイカメラ風
📷 ジオラマ風
📷 HDR 絵画調標準
📷 HDR 油彩調
📷 HDR グラフィック調
📷 HDR ビンテージ調



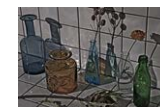
トイカメラ風



ジオラマ風



水彩風



HDR ビンテージ調

B 応用撮影ゾーン

シャッター速度や絞り数値、ISO感度など、さまざまな設定を組み合わせた撮影が可能。

P プログラムAE
Tv シャッター優先AE
Av 絞り優先AE
M マニュアル露出
B バルブ
📷 📷 カスタム撮影モード

〔📷 📷 : カスタム撮影モードとは〕

撮影モード (P/Tv/Av/M/B) や AF 動作、メニュー機能などを C1、C2 に登録することができます。

高速・静音・スムーズなAFを実現する、
新開発「ナノUSM」搭載。

定評あるEF-Sレンズ・シリーズの高倍率ズームが進化しました。
AF駆動系にEFレンズ初のナノUSMを搭載。AFスピードを
向上させるとともに、静音性もさらに向上。動画撮影や
静止画撮影時に静かでスムーズなAFを実現しています。
さらに、シャッター速度換算で約4段分*の手ブレ補正機構(IS)
を搭載し、より自由な表現を可能にしています。

* CIPA ガイドライン準拠。(焦点距離135mm、35mm判換算216mm相当、EOS 7D Mark II装着時。)

EF-Sレンズ・シリーズに、新たな眼、誕生。

EF-S18-135mm
F3.5-5.6 IS USM

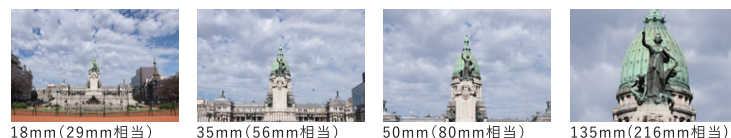


EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM | 1/100sec | F6.3 | ISO400

EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USM レンズキットに付属

希望小売価格 ¥83,000(税別) JANコード:4549292-061383 商品コード:1276C001

ズーム比7.5倍。広角から望遠まで幅広い画角をカバー。



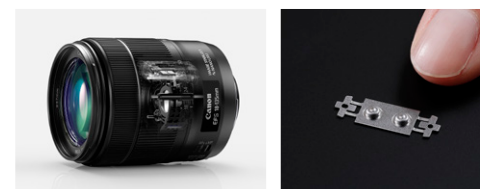
◀ 100% ▶

広角 望遠

※()内の数値は35mm判換算の焦点距離です。

ベストショットを撮るために進化した
新開発、超音波モーター。

EF-S18-135mm F3.5-5.6 IS USMに搭載した、チップ状の薄型超音波モーター「ナノUSM」。小型・軽量でありながら、高速・高精度AFと静音性の両立を実現しています。



パワーズームアダプター PZ-E1

NEW 2016年6月下旬発売予定

手動では難しい、滑らかなズーム撮影を実現する、着脱式
パワーズームアダプター。撮影の目的に合わせて、ズーム
速度を変速可能。スマートフォン
アプリCamera Connect*1で遠隔から
のズームングも可能です*2



希望小売価格 ¥25,000(税別)
JANコード:4549292-061772 商品コード:1285C001

*1 最新のCamera Connectの対応OSはキヤノンホームページでご確認ください。
*2 EOS 80Dのみ対応しています。

明るく、見やすい、
視野率約100%*の光学ファインダー。

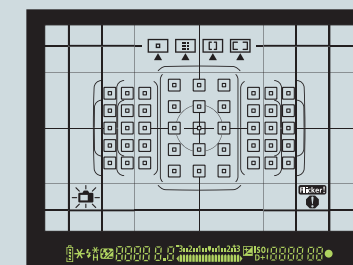
広く、クリアな視界。新設計のペンタプリズムを採用。



一眼レフの醍醐味は、しっかりと構え、ファインダーを覗き込み、撮りたい瞬間にシャッターを切ること。EOS 80Dは、ファインダー撮影を存分に楽しめる高性能な光学ファインダーを採用。新ペンタプリズムを搭載し、視野率約100%、倍率約0.95倍、視野角約28.3°の大きく見やすいファインダー視野を実現しました。撮影時にすみずみまで確認できるので、見たままに構図づくりをすることができます。またアイポイント長は約22mmと眼鏡をかけたままでも快適に撮影できます。

* アスペクト比 3:2 の場合。

ファインダー内で、さまざまな撮影情報を確認できる、インテリジェントビューファインダー。



ファイnder内表示

シャッターユニット

小型化、高速化を目指して開発したシャッターユニット(1/8000~30秒、パルプ、X=1/250)。標準的な撮影を想定した自社試験において、10万回の作動テストをクリアしました。



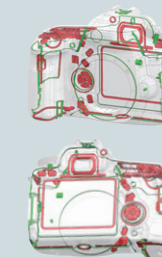
電子水準器

風景写真のような水平・垂直確認
が必要になるシーンに便利な電子
水準器。傾きを確認しながら、撮影
を行えます。ファインダー視野内、
液晶モニターのどちらにも表示
することができます。



防塵・防滴構造

電池室や各種操作ボタンまわりなどに組み込まれたシーリング部分(赤色部)や、外装カバーの高精度段差合わせ構造、グリップラバーの密着構造などを採用(緑色部)することで、雨滴やホコリに強い防塵・防滴性能を実現しました。



内蔵ストロボ（ガイドナンバー約12[ISO100・m]）

ポップアップ式で焦点距離約17mm(35mm判換算で約28mm相当)の画角に対応。発光モードはE-TTL IIの自動調光と、マニュアル発光(1/1~1/128、1/3段ステップ)から選べます。マスター機能を使って外部ストロボをコントロール可能。

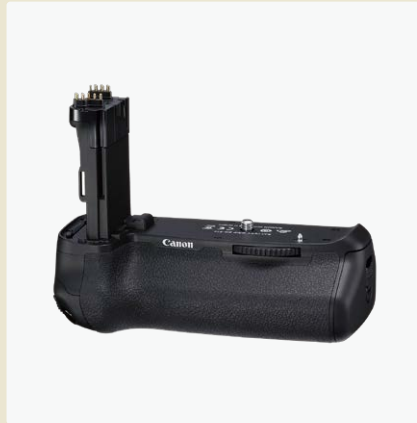


※使用するEFレンズ(EF-Sレンズを含む)によってはケラレが発生する場合があります。

EOS Accessories

EOS アクセサリー

EOS 80Dの映像表現をさらに拡大する、EOSアクセサリー。



バッテリーグリップ BG-E14

希望小売価格 ¥16,000(税別)

バッテリーパックLP-E6/LP-E6Nを1個または2個装着できる専用バッテリーグリップ。長時間にわたる大量撮影が可能な一台です。

JANコード:4960999-981000
商品コード:8471B001



スピードライト 430EX III-RT

希望小売価格 ¥36,000(ケース付き・税別)

最大ガイドナンバー43の大光量でありながら、軽量コンパクト化を実現。発光部が上90°、左150°、右180°と3方向への幅広いバウンスが可能です。

JANコード:4549292-038255
商品コード:0585C001



指向性ステレオマイクロホン DM-E1

希望小売価格 ¥39,000(税別)

録音する指向性を切り替えられるので、屋外・屋内を問わず、さまざまな撮影シーンで活躍します。また、風切り音低減効果が高いウインドスクリーンも同梱。

NEW 2016年6月下旬発売予定
JANコード:4549292-065732
商品コード:1429C001



リモートスイッチ RS-60E3

希望小売価格 ¥2,500(税別)

ボディのシャッターボタンと同様にAFロックが可能。コード全長は60cm。長時間露光や連続撮影時には、リリースボタンをロックすることができるので、指で押し続けなくても撮影できます。

JANコード:4960999-581354
商品コード:2469A002



GPSレシーバー GP-E2

希望小売価格 ¥25,000(ケース付き・税別)

撮影した画像に緯度や経度などの位置情報が可能。コード全長は60cm。長時間露光や連続撮影時には、リリースボタンをロックすることができるので、指で押し続けなくても撮影できます。

JANコード:4960999-848358
商品コード:6363B001



コネクトステーション CS100

オープン価格*

写真や動画を簡単に保存。テレビにつなげば大画面で観賞可能。離れた家に設置したCS100とも写真や動画を共有できる「イメージシェア機能」も搭載しています。

JANコード:4549292-032338
商品コード:9899B001
*オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。

EF Lens

EF レンズ



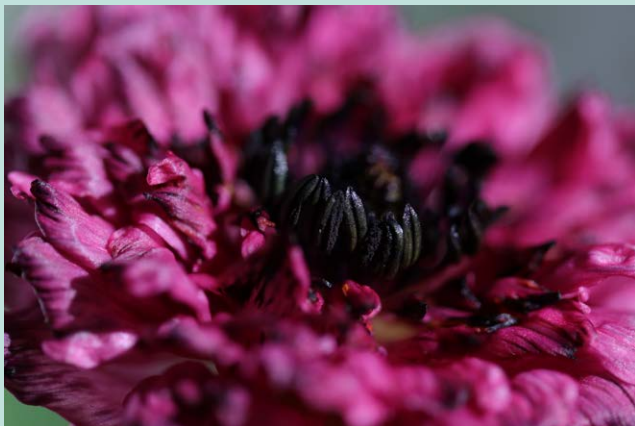
EF-S24mm F2.8 STM | 1/160sec | F6.3 | ISO200



EF-S10-18mm F4.5-5.6 IS STM | 1/30sec | F5 | ISO1000



EF70-200mm F4L IS USM | 1/30sec | F14 | ISO200



EF-S60mm F2.8 マクロ USM | 1/100sec | F2.8 | ISO400

1 2
3 4

レンズを換えて、新しい写真表現の世界へ。EFレンズ・シリーズ。



1 EF-S24mm F2.8 STM

希望小売価格 ¥23,000(税別)

装着していることを感じさせない軽量コンパクトなサイズ。スナップ、風景、ポートレートなどさまざまなジャンルで活躍します。

JANコード:4549292-010220 商品コード:9522B001



2 EF-S10-18mm F4.5-5.6 IS STM

希望小売価格 ¥46,000(税別)

広大な風景も狭い室内も、広々と写せる超広角ズーム。遠近感の強調されたワイドな画角が魅力。手ブレ補正機構も搭載しています。

JANコード:4549292-010152 商品コード:9519B001



3 EF70-200mm F4L IS USM

希望小売価格 ¥158,000(ケース・フード付き、税別)

小型・軽量で高画質を実現。シャッター速度換算約4段分*の手ブレ補正機構を搭載。手持ちで気軽に撮影できます。

JANコード:4960999-354989 商品コード:1258B001



4 EF-S60mm F2.8 マクロ USM

希望小売価格 ¥57,000(ケース・フード付き、税別)

等倍までの近接撮影が行え、背景を大きくぼかして、被写体をより際立たせることも。マクロ撮影だけでなく中望遠レンズとしても使えます。

JANコード:4960999-271200 商品コード:0284B001

*キヤノン測定基準による。これよりも低速になると手ブレが起りやすくなるといわれる「1/焦点距離」のシャッタースピードを基準として。使用するカメラのセンサーサイズにより異なります。



EF40mm F2.8 STM

希望小売価格 ¥23,000(税別)

厚さ22.8mmの取りまわしが快適な薄型パンケーキレンズ。やわらかで、美しいボケ味が魅力。スナップ撮影などに活躍します。

JANコード:4960999-845715 商品コード:6310B001



EF-S55-250mm F4-5.6 IS STM

希望小売価格 ¥50,000(税別)

風景撮影も被写体に近づけないシーンも高画質に描写。手ブレ補正機構も搭載しているので、光の足りないシーンでも安心して撮影可能。

JANコード:4960999-979373 商品コード:8546B001



EF-S18-55mm F3.5-5.6 IS STM

希望小売価格 ¥36,000(税別)

高画質を気軽に楽しめる小型・軽量の標準ズーム。STMを搭載し、ライブビュー&動画撮影時の静かでスムーズなAFを実現しています。

JANコード:4960999-970295 商品コード:8114B001



●お求めは当店で

2016年4月現在

0000A0000

00523985